

プレスリリース（日本語）

展覧会「**Art Quake Kyoto 2015 JAPAN CREATIVITY BIENNALE**」

（作成：2015年2月18日）

概要

展覧会名称 : Art Quake Kyoto 2015 JAPAN CREATIVITY BIENNALE

展覧会について :

アジア、中東、ヨーロッパをはじめとする世界 20 ヶ国、35 名の美術家が「平和」をテーマに創作した絵画、彫刻等を持ち寄り、京都文化博物館 5 階ギャラリーで展示します。

本展は、トルコの首都イスタンブールに暮らすフィリピン出身の女性画家ロウエナ・ウラヤンが企画しました。ほぼ全ての作品は日本で初めて展示されるものです。

イスタンブールは東西文化の境目。そこに拠点を置く女性であり移住者である美術家にとって「平和」は、日本の私達が考える以上に切実な願いです。また、世界各地、立場は様々であっても「平和」は切実な願いです。そのような「平和」への切実な願いを持つ、多様な文化背景の美術家たちが、各々の真摯な応答としての作品を携え本展に参加しています。

本展に参加する美術家たちは、日本に暮らす人々とともに「平和」について思いを巡らす機会になればと考えています。また、多くの初来日する美術家たちは日本文化の探索に出かけ、それらより創作への刺激を得たいと考えています。

なお、特筆すべきこととして、日本ではほとんど紹介されることのない中東の女性美術家たちの作品も展示されます。大変貴重な機会となります。
(文責：中西美穂 (本展コーディネーター))

会場 : 京都府立文化博物館 5 階ギャラリー (〒604-8183 京都市中京区三条高倉)

期間 : 2015 年 3 月 17 日 (火) ~ 22 日 (日) 10 : 00 ~ 18 : 00 (最終日は 17 : 00 まで)

入場無料

イベント :

ベルニサージュ : 2015 年 3 月 16 日 (月) 15 : 00 ~ 18 : 00 (招待者のみ)

オープニングセレモニー : 2015 年 3 月 17 日 (火) 15 : 00 ~ 18 : 00 (どなたでも予約なしで参加可能)

クロージングセレモニー : 2015 年 3 月 22 日 (日) 15 : 00 ~ 17 : 00 (どなたでも予約なしで参加可能)

参加型共同作品 :

「PEACE CLOTH (平和の布)」 : 2015 年 3 月 17 日 (火) ~ 22 日 (日) 10 : 00 ~ 18 : 00 (最終日は 17 : 00 まで)

アーティスト : 世界 20 ヶ国、35 名 (詳細別紙)

キュレーター : ロウエナ・ウラヤン (ROWENA MARTINEZ ULAYAN)

主催 : Art Quake Kyoto 2015 JAPAN

コーディネーター : 中西美穂

問い合わせ先 : 電子メール mihonakanishi_9@hotmail.com 電話 090-3999-7282 (中西)

参加アーティスト一覧

(出品作家は都合により予告なく変更されることがあります。)

名前 (居住国、国籍、ルーツ)、F: 女性、M: 男性、※ (プロフィール別紙添付)

AKIN, ERCAN (日本 / トルコ) M
AKYILDIZ,ŞEBNEM (トルコ) F
AL KHALIFA, NAJLA (サウジアラビア) F
AL MANSOR BADER (クウェート) M
AL MOHANNADI, RASHED (カタール) M
AL SUDIRY, BDOOR (サウジアラビア) F※
AL RUWAIS HUDA (サウジアラビア) F
AUSTRIA, ROMANLITO (フィリピン) M
AYDIN, SENEM (トルコ) F
BARNATAN, RAQUEL (スペイン /アルゼンチン) F※
BREGER, VARDA (イスラエル) F※
ÇOBANLI, ZEHRA (トルコ) F
ENGDAHL, JOHANNA MILLA (フィンランド) F
ERBİL, DEVRİM (トルコ) M※
FUJITA, SUMIO (日本) F
KARIMINE, MIEKO (日本) F
KHAN, QAZIR Z (パキスタン) M
LUCHANISKY, YURIK KONSTANTIN (アメリカ合衆国 /アラスカ) M
MACDONALD, EWEN (イギリス) M※
MUTLU, AYHAN (ブルガリア / トルコ) M
MUSTAFA, ORKUN MÜFTÜOĞLU (トルコ) M
PARLATAN, GÖKŞEN (トルコ) F
QUINTO, ALMA (フィリピン) F※
RODENHAUSER, KADRIE (スイス) F
SAKAI MITSURU (日本) F
SAĞDIÇ, DENİZ (トルコ) F
SHCHERBA, DARIA (ロシア) F
SCHREUR, MARCEL (オランダ) M※
SONAY, HATICE (トルコ) F
SUGIHARA, RIEKO KARRER (スイス / 日本) F※
TABATABAI, JAVID (イラン) M
TINONAS, DELFIN (フィリピン) M
TUZUOGLU, FRANCISCA EMEL (フィリピン /トルコ) F
ULAYAN, ROWENA MARTINEZ (フィリピン) F※
ZE MEKA, MARTIN ROGER (カメルーン) M

主なアーティストのプロフィール

AL SUDIRY, BDOOR (サウジアラビア)

サウジアラビアで活躍する画家、キュレーター。主な展覧会にロンドンアートビエンナーレ 2013、サロンアートキャピタル 2014 (パリ、フランス) など。

web : <http://bdoor-alsudiry.blogspot.com/>

(写真 : BODOOR SUDIRY 新作)



BARNATAN, RAQUEL (スペイン/ アルゼンチン)

1950 年アルゼンチンに生まれる。1964 年スペインに転居。イギリス、トルコで学ぶ。

Web: <http://www.raquelbarnatan.com/>

(写真 : 近作「High and Brightly Shines the Moon I」)



BREGER, VARDA (イスラエル)

イスラエル生まれ、イスラエル在住。
イスラエルのテルアビブを拠点に国内外で展覧会やシンポジウムの参加している。受賞多数。

Web: <http://www.vbreger.com/>

(写真 : BREGER, VARDA 近作)

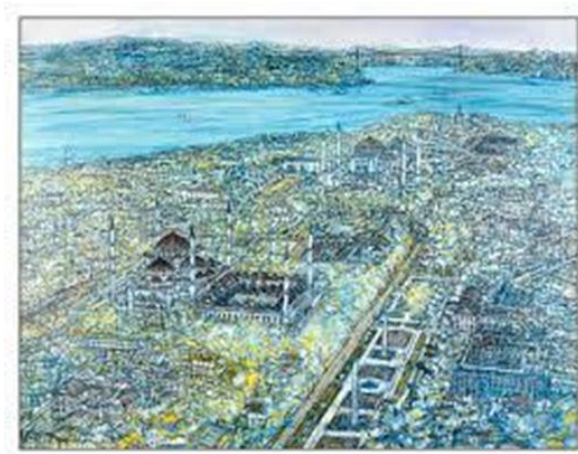


ERBİL, DEVRİM (トルコ)

1937年トルコ生まれ、トルコ在住。
トルコの近代美術を、美術家として、また教育者として今日まで担ってきた。2000年に Journalist Soc. "Sedat Simavi Visual Arts" 賞受賞など受賞歴多数。

Web: <http://www.devrimerbil.com/>

(写真：ERBİL, DEVRİM 近作)

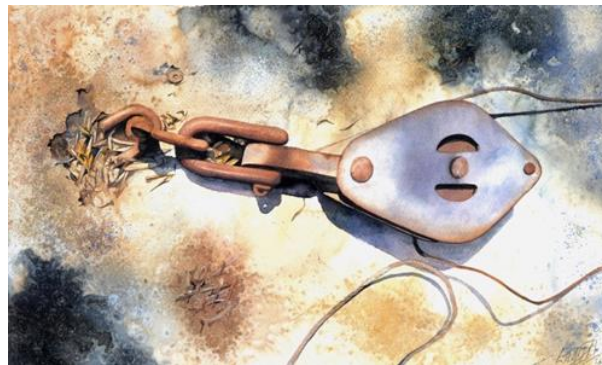


MACDONALD, EWEN (イギリス)

イギリス生まれ、現在トルコ在住。水彩画家として具象絵画を手掛ける。展覧会多数。

Web: <http://emacdonaldwatercolours.com>

(写真：作品「IZMIR HARBOUR」水彩 45 x 27cm)



QUINTO, ALMA (フィリピン)

1961年フィリピン生まれ、フィリピン在住。
主な国際展参加に、第8回ハバナビエンナーレ 2003 (キューバ)、第2回横浜トリエンナーレ 2005 (日本)、アジアをつなぐ境界を生きる女たち展 1984-2012 (福岡アジア美術館、沖縄県立博物館美術館、栃木県立美術館、三県立美術館)、EARTH MANUAL PROJECT 展 (神戸、他)
今回はミンダナオの平和を願う新作を展示予定。

(写真：FLOATING WOMBS, 2013)



MARCEL SCHREUR (オランダ)

オランダ生まれ、ロンドン在住。

油彩画家としてヨーロッパ、トルコで活躍。主な展覧会にロンドンアートビエンナーレ 2013 など

Web: <http://www.marcelSchreurartist.com/>



(写真：作品「Family Life」 2014年、制作、油彩 80 x 120 cm)

SUGIHARA, RIEKO KARRER (スイス / 日本)

1952年日本生まれ。アメリカで水墨画を学ぶ。欧米の展覧会に多数参加。

Web: <http://www.rieko.ch/>



(写真：近作「Perception」 40 x 40cm)

ULAYAN, ROWENA MARTINEZ (フィリピン / トルコ)

フィリピン生まれ、トルコ在住。

本展キュレーター。画家として活動する傍ら、子供映画祭などにもかかわる。



(近作「MOONDUST」油彩、150 x 150cm)

PEACE CLOTH (平和の布) について

PEACE CLOTH (平和の布) は白い長い布です。トルコ・イスタンブールの市長をはじめ世界の美術家やトルコ市民が、この布に世界の平和を願ってサインをしました。この布は2014年にトルコ・イスタンブールで参加プログラムとして展示されました。今回の京都にも展示し、京都の人々とともに平和を願います。



